

平成 26 年 12 月 17 日

## 評価作業のためのガイドライン（データ収集編）の勉強会について

大学評価コンソーシアム

### 1. 開催の主旨

大学評価コンソーシアムでは、毎年夏に大学評価担当者集会を開催し、評価・IRに係る諸課題を解決するための議論を行っている。そこで得られた知見は、「評価業務のガイドライン」(<http://iir.ibaraki.ac.jp/jcache/index.php?page=guideline>)として整理している。

大学評価担当者集会 2014 の第一分科会の参加者に評価・IRに係る現在の課題を伺ったところ、データ収集に関する課題が最も多かった。認証評価制度や国立大学法人評価制度が開始されて 10 年以上経過した現在においてもこの課題が依然として大きな位置を占めている。

実際、データマネジメントの善し悪しが、現状把握や分析の結果、さらには評価作業・IR業務の効率・効果に大きく影響する。そこで、大学評価コンソーシアムでは、「データ収集作業のガイドライン」について解説し、その上で、各大学のデータ収集・蓄積上の課題についてグループで討論を行い、解決に向けたヒントを得るための勉強会を企画した。

### 2. 日時・会場

平成 27 年 1 月 20 日（火） 10：30－12：30

名城大学 名駅サテライト（MSAT）会議室

<http://www.meijo-u.ac.jp/about/campus/msat.html>

（名古屋市中村区名駅 3-26-8 KDX 名古屋駅前ビル 13 階）

### 3. 対象

・評価・IR 担当者で、データの収集上の課題に関する解決策について考えたい方（実務経験があれば、経験年数は問いません）。

・大学における評価・IR の支援を生業とする業者の方で、データの収集上の課題に関する解決の支援を行っている（今後行いたい）方。

### 4. 定員

スタッフ込み 30 名程度

### 5. 参加費

徴収しません。

### 6. タイムテーブル

10：30－10：35 趣旨説明（寫田）

10：35－11：05 「評価作業のためのガイドライン（データ収集編）について」

茨城大学 大学戦略・IR 室 室員（助教） 寫田敏行

### 11：05－11：55 グループ作業

・データ収集に関するご自身の課題について報告いただく（班分けのために1月16日（金）までに課題概要を送付してください。）

・ガイドラインや他のメンバーの知見をもとに解決策を考えます。

・一般的な解決パターンが見出せれば、それらをまとめます。

（討論は、ファシリテーターが進めます。）

### 11：55－12：25 全体討論・まとめ

・各班の討論内容を報告していただき、全体で共有します。

### 12：25－12：30 アンケート記入

【※午後から同会場でIR実務担当者連絡会が開催されます】

## 7. スタッフ

小湊卓夫（九州大）、寫田敏行（茨城大）、関隆宏（新潟大）、大野賢一（鳥取大）、難波輝吉（名城大）、藤原将人（立命館大）ほか

## 8. 申し込み方法

大学評価コンソーシアムのwebサイトからお申し込みください。

12月19日（金）13：00からとなります。

<http://iir.ibaraki.ac.jp/jcache/index.php>

※本勉強会当日午後のIR実務担当者連絡会とは別にお申し込みください。

## 9. 問い合わせ先

茨城大学 大学戦略・IR室 助教 寫田 敏行

[shimadat@mx.ibaraki.ac.jp](mailto:shimadat@mx.ibaraki.ac.jp)

電話：029-228-8572

名城大学学術研究支援センター 課長 難波輝吉


[nanba@ccmails.meijo-u.ac.jp](mailto:nanba@ccmails.meijo-u.ac.jp)

電話：052-838-2035

## 10. 謝辞等

○ この勉強会の開催にあたり名城大学様には、会場のご提供などお世話になります。

○ また、勉強会の実施には以下の資金も利用しました。

平成24年度科学研究費補助金（学術研究助成基金助成金（基盤研究（C）））「 涵養する評価人材の育成プログラムの構築に関する研究」（課題番号：24530988、寫田敏行）

・平成25年度科学研究費補助金（学術研究助成基金助成金（基盤研究（C）））

「教学マネジメントにおける大学の有効性の研究」

（課題番号：25381083、研究代表者：小湊卓夫）

- 平成25年度科学研究費補助金（学術研究助成基金助成金（挑戦的萌芽研究））  
「日本の大学経営におけるデータに裏付けされた意思決定支援の適応可能性に関する研究」  
（課題番号：25590223、研究代表者：浅野茂）